

令和5年度 第34回関東高等学校バスケットボール新人大会

【大会要項】

- 1 主 催 関東バスケットボール協会 関東高等学校体育連盟
- 2 主 管 (一社)埼玉県バスケットボール協会 関東高等学校体育連盟バスケットボール専門部
埼玉県高等学校体育連盟バスケットボール専門部
- 3 後 援 (公財)埼玉県スポーツ協会 深谷市教育委員会 本庄市教育委員会
- 4 期 日 令和6年2月3日(土)・4日(日)
- 5 会 場 深谷市総合体育館(深谷ビッグタートル)
〒366-0801 深谷市上野台 2568 TEL 048-572-3000
JR「深谷駅」バス:深谷市コミュニティーバス(「武川駅南口」行き:約10分)
カミケンシルクドーム(本庄総合公園体育館)
〒367-0031 本庄市北堀 433 TEL 049-525-5677
JR「本庄駅」バス:武蔵観光バス(「寄居車庫」行き:約15分)
- 6 参 加 資 格
 - (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。ただし、休学中、留学中の生徒を除く。
 - (2) 令和5年度各都県高等学校体育連盟に加盟し、(公財)日本バスケットボール協会に加盟・登録が完了した高等学校単一チームで、各都県で代表権を認められたものとする。
 - (3) 年齢は、平成17年4月2日以降に生まれたものとする。ただし、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
 - (4) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
 - (5) 以下の場合に限り、複数校合同チームの参加を認める。
 - ア 部員不足に伴う合同チーム
(全国高等学校体育連盟が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム参加規程」と同専門部が定める「競技別部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」に基づき、都県高等学校体育連盟会長により予選会が認められた場合)
 - イ 統廃合対象による合同チーム
(統廃合完了前の2年間に限る)
 - (6) 転校(転籍)後6ヶ月未満のものは参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住等やむを得ない場合は、各都県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
 - (7) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長及び所属都県バスケットボール協会会長の承認を必要とする。
 - (8) 大会参加資格の特例
 - ア 上記(1)及び(2)に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、各都県高等学校体育連盟会長が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 - イ 上記(3)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技2回限りとする。
 - (9) 大会参加制限(外国人留学生の出場枠について)
 - ア 学校教育法第1条に規定する高等学校卒業を目的として入学している生徒であること。
 - イ 在籍校が各都県高等学校体育連盟に加盟していること。
 - ウ 年齢は、平成17年(2005年)4月2日以降に生まれた者とする。
 - エ 短期留学は除く。
 - オ 人数はエントリー(15名)の内2名を上限とし、コート内でプレーできる選手は1名とする。

「大会参加資格の別途に定める規定」

- 1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、各都県高等学校体育連盟会長に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
 - (1) 大会参加を認める条件
 - ア 関東協会・関東高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ 参加を希望する専修学校及び各種学校にあっては、学齢・修学年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
 - ウ 各学校にあっては、各都県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、関東大会への出場条件が満たされていること。
 - エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく、運営が適切であること。
 - (2) 大会参加に際し守るべき条件
 - ア 関東高等学校体育大会開催基準要項を厳守し、競技種目大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害・賠償保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
 - ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

- 7 引率・監督
 - (1) 出場チームの選手は必ず引率責任者によって引率される。引率責任者は、コーチ又はアシスタント・コーチを兼ね、選手のすべての行動に対し、責任を負うものとする。
 - (2) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。
また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）も可とする。ただし、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は都県高体連会長に事前に届け出ること。
 - (3) コーチ又はアシスタント・コーチは校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。ただし、各都県における規定が定められ、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規程に従うことを原則とする。
- 8 チーム編成 及び 注意事項
 - (1) コーチ1名、アシスタント・コーチ1名、マネージャー1名、選手15名、合計18名以内とする。
 - (2) エントリー変更は、定められた期日（代表者会議開始前）までに、申し出なければならない。
なお、選手の変更があっても、ユニフォーム番号のみの変更はできない。
- 9 競技規則 2023バスケットボール競技規則（Official Basketball Rules 2022）による。
- 10 競技方法 トーナメント優勝戦とし、3位決定戦は行わない。
- 11 表彰 男女とも1位～3位を表彰する。
- 12 参加料 1チーム 30,000円
※参加料は令和6年1月19日（金）までに下記に振込むこと。
※参加料納入後に大会が中止となった場合は、参加料から必要経費を差し引いた金額を返金する。
※大会を開催したが学内での感染拡大状況により学校長の判断で参加を取りやめた場合においても同様の取扱いとする。

【銀行名】 埼玉りそな銀行 【支店】 上尾支店 【店番号】 377
【口座番号】（普通） 4714244
【口座名】 一般社団法人埼玉県バスケットボール協会

- 13 申込方法 所定の参加申込書を1部作成し、令和6年1月19日（金）迄に下記に送付する。なお、組合せ会議に各都県代表者が直接持参してもよい。（この場合、記入の完了した参加申込書を、大会事務局にFAX送信しておくこと。）
【申込先】大会事務局（参加申込書のみ）
〒350-0035 川越市西小仙波町 2-28-1 埼玉県立川越工業高等学校内
内田 明人 宛
TEL (049)222-0206 FAX (049)229-1039
※個人情報の取り扱いに関して
大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません（詳しくは、「関東高等学校体育大会における個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて」を参照下さい）。
- 14 組合せ会議 令和6年1月22日（月）14：00 場所：JBAオフィス内 カンファレンスルーム
関東バスケットボール協会、開催都県バスケットボール協会専務理事、各都県高等学校体育連盟バスケットボール専門部委員長の責任抽選による。
- 15 宿 泊 【宿泊申込要項参照】※連泊とする。
1泊2食（税込）A：12,000円・B：11,000円・C：10,000円・D：9,000円
【宿泊担当】（株）東武トップツアーズ 埼玉教育旅行支店 【担当者】 小松 嵩佳
TEL 050-9001-8762
※昼食弁当900円（税込）の申し込みは別になります。ご注意下さい。
- 16 参加上の注意 競技中の疾病・障害などの応急処置は主催者で行うが、その後の責任は負わない。
なお、参加者は健康保険証を持参すること。
- 17 代表者会議 令和6年2月2日（金）16:00 深谷市総合体育館「武道場」
- 18 表彰式 令和6年2月4日（日）決勝戦終了後 深谷市総合体育館
- 19 その他 （1）大会前日までの連絡先
〒350-0035 川越市西小仙波町 2-28-1
埼玉県立川越工業高等学校内
内田 明人 宛
TEL (049)222-0206 FAX (049)229-1039

（2）大会本部宿舎
「埼玉グランドホテル深谷」
〒366-0824 埼玉県深谷市西島町 1-1-13
TEL (048)571-2111 FAX (048)571-2126